

波紋

8

最近のヒット商品5点

A. ホットシート
(トイレ便座用)

B. 税理士バック
(ビジネスマン用バック)

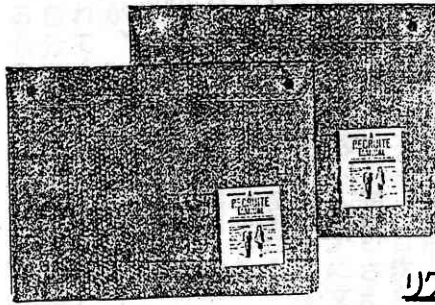
C. G10
(新入社員用
リクルートバック)

D. ペナント
(写真付・
観光地で売っている)

E. イボイボ (成人向き)

「新製品開発なくして売り上げなし」
今、森松が販売している商品の中で
上記の商品がベスト5です。
今後も差別化した独自性ある商品作
りを進めて参ります。
御家族の方も、どしどしアイデア
提供をお願い致します。

(提案賞を進呈します)



リクルートバック G10

父辛左占

週休二日制

友人の会社では、今度一週間連続の休
暇を年に一度取る事を義務づける制度を
採用した。狙いは「仕事中毒」を解消し、
家族と共にじっくり人生設計を考えても
らう事だそうです。休暇を社命でとらせ
ないとなかなか休まないところは森松マ
ンとよく似ていると思った。

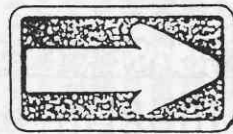
最近、一週間以上の夏期休暇をとる会
社が増えていくが、これはメーカーに限
られている。販売会社やサービス会社が
一週間も休業したら、倒産したと思われ
かねない。かといって交代で長期休暇を
とるのも難しい。

新人類ならともかく、オジン族(モーリ
ンでは二十八才以上)は同僚が働いてい
るのに、自分だけ休むとなんとなくうし
ろめたく感じていくからだ。あの仕事は
ちゃんとやってくれるだろうか。休んだ
人の分までの仕事を抱えてブツブツいっ
ているのではなからうか。休んでいても
仕事に気がかりなものである。

森松も来年はこの制度をぜひ採用した
い。
八月一日(土)より土曜日は、営業関係
の半数のみ出勤し、他の日に代休を取っ
てもらおう事にしました。
余分な事心配しないでキッチリ休んで下
さい。

森 信之

トシ君の一方通行 コーナー



「そっしそっし」

仕事をそこそこやる若い人が多いね。そういう人はそこそこやる。そこそこ仕事をやる人は、人生もそこそこになりまらずにはならない。そこそこ仕事をやる人は、目標が低く、その低い目標すら、達成しなくとも悩まない。悩んでクリヤーした事がないから思いやりが分らない。その点仕事をあきらめずにこつこつやる人はいい。努力が実った時人間が大きくなる。仕事をそこそこやる人は、夢つまりロマンというのが無い。だからそういう若い人と酒を飲んでもちっともうまくない。仕事をそこそこやる人は、給料もそこそこになる。仕事をそこそこやる人は、特に営業の場合景気に左右される。特に不景気の場合一発である。何故ならば、コツコツやる人とか、大変に悩み苦しんでいる、努力している営業マンの方へお客様はどうしても優先的に発注するからね。そこそこやる人は、後回しになる。そこそこやる営業マンは、いつも決まった時間に帰ってくる。おかしいな。営業というのは特に我々みたいな商売は、お客様によって時間は左右されるはずだ。そこそこやってる営業マンは、ある一定の売り上げ以上は伸びない。これも簡単な理由だ。

それ以上の技術がなく、努力したり、悩んだりした事ないから分らないからね。まあ人生本人の自由だから、後で後悔しないようにして下さい。最後にそこそこに仕事する若い人は、ころころ変わる。木村英利

九月より稲葉君、光田君、山口君、牧野君にこのコーナーに登場してもらいます。「フォーシーズン」という名前にします。又、私もしばらくして登場しますから、その時はよろしく。



新次長としての抱負

昭和五十七年三月 三十三歳で当社へ入社して、今年で五年になります。この五年間を振り返ってみますと入社前は経理業務しか経験の無かった私が、次から次へと新しい業務に携わるようになり、その仕事をこなすのに夢中でした。この間に係長、課長、そして次長という役職を与えられたにも関わらず、肩書ばかりで管理者として、全体を見る余裕、部下の育成、コミュニケーションに欠けていたと反省しております。さらに洒落にもなりません、次長になり痔病で七月六日〜二十日まで入院というはめになり、現在も療養中で皆さんには逆に迷惑をかけ、焦りと不安でいらしてしております。しかし、これも天が与えてくれた休養・反省期間だと考え、一日も早く完全な体調で仕事に復帰することに専念したいと思っています。タイトルの「新次長の抱負」とはかけはなれた「新次長の愚痴」になってしまいました。この天が与えてくれた休養を契機として私自身活火山に変化します。復帰後の行動を見てください。より一層明るい活気のある会社にしましょう。皆さんも自分の時間を大切に。余暇を十分活用し、健康で充実した生活を送ってください。

メーカー紹介

ローヤル工業株式会社 名古屋営業所 木村龍彦

弊社は、昭和三十七年七月富士トランプ機として設立され、独自で開発したわが国初の硬質塩ビ印刷によるトランプを、ローヤルトランプのブランドで販売しておりました。

昭和四十年社名をローヤル工業機に変更し軟、硬質のビニールやP・Sのフィルム総付印刷を開始致しました。

その後、各種の印刷技術を確立し特に文具業界、家庭日用品業界、ファンシー業界に於ては他の追随を許さない程に発展致しました。

今日、更に飛躍すべくI・C印刷機、シルク輪転機の弊社独自の設備導入をし家電業界、精密部品関係へと多角化と市場深耕を期待しております。

又、本年よりチャレンジ87運動と名づけてTQCを展開し始めました。

チャレンジする心と最新、最高の技術と若く優秀な人材で必ずや貴社の御期待に添える事を確信致しております。

さて、次に我が名古屋営業所の事について少々触れさせてもらいます。

現在営業四名、事務一名、監視役一名(名古屋の所長です。ちなみに営業活動の方も兼務しておりますので、)の計六名で、構成されております。

従って、非常にアットホーム的ではあります。各個人の情報が(公私ともに)全て所内へつづぬけになってしまおうという、常に恐怖と戦慄と快楽を合わせもった、決してウソのつけない決してさばる事の出来ない環境の中で仕事に従事しています。

又この人数でありながら、血液型もA、B、O、ABと各種そろっており、容姿、年齢ともバラバラで、会社内でも評判のユニークな営業所となっております。

しかしながら、皆仕事上での頑張り誰にも負けないと自負している。・・・はずです。

皆さんも近くに来る事があれば是非一度御寄りなつて下さい。御社との御付き合いは今始まったばかりですが、今後益々の御引き立てを賜りますよう御願い申し上げます。

未文で失礼ではございますが、貴社の益々の御発展と皆様の御健康とそして、MORIN社内報「波紋」の益々の御発展を御祈り申し上げます。

☆暮らしのエッセイ☆

親の有難みと自分にあつた生活

まあ、いろいろな事がありまして今年四月より、念願の下宿生活を開始しました。

一度は「経験してみたい」と思っておりまして、うれしくてたまりませんでした。

自由にやりたい放題。まるで天国にでも来たような気分です。

始めのうちは、夜遊び、掃除、洗濯自炊と何をしても楽しく、本家自宅を忘れる程でした。

片や、あちらも初めて可愛い？息子を涙をのんで外へ出した両親。

息子より連絡は全くない、近くに住んでいる筈なのに、全く帰って来ない、下宿先は知らない、もう心配でならなかったようです。

事実、何をやっても面白かったのは、最初の一ヶ月、あとは、何時のまにか家に居た頃の普段の自分に戻って生活しているのには、驚きました。

しかし欲求が満たされると、それ以上の欲求が現れます。

親を離れて生活して、とにかくいろいろ知らない世界を勉強しました。

今の「それ以上の欲求」とは、夜中コトコト音がしないマンションに住みたい事です。

伊東郁二

しかし、月日が経過すると共に、遊び疲れ楽しかった生活も「めんどくさい」の一言です。自炊も洗濯も夕食の献立を考へることさえも、いつも夕食時のおかずに文句ばかり言っていた自分も、下宿生活に於いて、かなり「親の有難み」というものを痛感させられました。

また「こんな事を言つてはダメだな」とか「こんな事はさせてくれないな」と自分で考えあきらめていた自分でしたが、いろいろの欲望・欲求が満たされてくると、だんだんと、今までの自分にあつた生活・環境が恋しくなるものです。



昨年十一月の家族パーティーでは
厳しい経済情勢の中、全員一丸とな
り、ガンパロー！そして家族の方々
もご協力お願いします！と始まった
第三十期。

営業に直接携わっている人達は特に
苦しい日々の連続、そして製造・配
送・事務とそれぞれ遅くまで頑張っ
てますが、その一区切りまで残すと
ころあと二ヵ月もう一頑張り。

その労をねぎらったの今回のパーテ
イー 飲み物、食べ物充分用意して
あります。また今回も若手グループ
が、いろいろ楽しい趣向を凝らして
いますので、どうぞお楽しみに！
この日一日は日頃のもろもろは忘れ
思いつきりたのしみましよう！

場所：華寿殿
日時：八月二十三日(日)
午前十一時半～午後二時半

今月の社内行事
八月 一日 第一土曜日休日
七日 テニス同好会
午後五時半～八時半

八日 拡販会議
午後三時より
野球部同好会
ナイター練習(呼続公園)
午後五時半～八時半

十二日～十六日 夏季休業
二日 テニス同好会
午後五時～八時半
野球部同好会
ナイター試合(丹後公園)
午後五時半～八時半

♡我が家の事件簿♡

引っ越してして・・・

結婚して六年目、子供達も五才と三才。
ちよっぴり大変な時期を過ぎて、私も少
々ゆとりが出て来た年でもあります。
そして何故か突然、三回目の引っ越しを
した年にもなっていました。
引っ越し慣れしているつもりだったので
すが、なんとなく今までは違っていた
みたいですが、

けれども一番大変だったのは、主人でも
私でもなく子供達だった様です。
「新しいおうちへ行くの。トイレが二階
にもあるおうち。何故かトイレが二階に
もある事にやたら感動して、会う人会う
人に、そう言っていた娘。この分なら、
あまり抵抗なく新しいうちになじんでく
れるんじゃないかなと思っていました。
でも、実際には住み慣れた所を離れ、仲
良しの友達と別れ、目にする人、物は全
て今までは違ふとなると、かなり神経
を使っていたみたいでした。

引っ越しの真つただ中、圭佑が熱を出し
ました。そして「早くおうちへ帰ろうヨ
誠クン(中村のお友達)のところへ行こ
うヨ。」と泣くのです。アアやっ
ぱり考えが甘かった。
慣れるには時間がかかるかな・・・と
不安を抱きました。

友香里は友香里で、突然おねしょをし始
めるし、保育園ではトイレが言えなくて
漏らしたまま黙って帰って来るし、
私すごく怒っちゃいました。
そして、とても、情けなくなりました。
でも、彼女にはそれが逆にドーンと重く
のしかかった様です。直るどころか、ま
すますひどくなっちゃったんです。

主人に相談しました。そして園長先生に
も相談しました。すると、「決して叱ら
ない事。そして彼女はものすごく物事を
理解する事が出来ずから、もっと大ら
かな気持ちで彼女を励ましなごら頑張っ
て下さい。年頃になってまでおもしろ
する子はいせんヨ。今ビリでも長い目
みれば、ゴールにつく時にビリじゃな
ければ、少し気持ちが楽になりました。
そして大らかな目でみる事にし、「アッ
やっちゃたネ。今度頑張りなうネ。」と笑
って言える様努力したのです。

ここへ来て三ヵ月、子供達もすっかり慣
れた様子。気が付くとおもしろも直り、
一日中近所のお友達と遊ぶ様になってい
ました。そして今までに、真つ黒に
日焼けしてしまいました。とっても無邪
気な子供達の笑い声を聞いて、ホッと一
息つく私。
引っ越して本当に良かったと、心から
喜べた気がします。
まだまだいろいろな事に直面すると思っ
たけれど、親のものさしで物事を計るんじ
ゃなくて、子供の立場に立ってやる事の
大切さ、難しさを今度の事で教えられた
私です。
牧野洋美

恒編佳果依依記

猛暑が続いていますが、
暑い暑い」とクーラーの
部屋ばかりでなく、スポー
ツをして汗を沢山かく事も
夏バテ防止となるのではな
いでしょようか？
三ヵ月間休みだったテニス
同好会も、この八月には、
二回予定しております。
私も是非、参加していい汗
を流そうと思っております。
さて、今月も波紋に寄稿
して下さった皆様方有難う
ございました。

毎月毎月、一つずつ、新鮮
を取り入れるよう編集部一
同頑張っておりますが、一つ
残念な事に今月号で「トシ
君・」がひとまず終了し
ます。そして次号からは、
New face として
「フォー シーズン」が始
まりますので、引き続き宜
しくお願いします。
伊藤ちはる



編集発行者
森松株式会社
発行責任者
橋本正子
昭和62年8月1日
第 26号